

第 2 回琴浦自分ごと化会議結果

【結果概要】

- ・委員に対して町の交通施策、交通再編計画案、交通事業者よりバス・タクシーの現状について説明を行い、意見交換を行った。
- ・委員が交通に対して感じていること、疑問点など様々な意見が発言された。次回会議では、この度の意見を集約し、議論を深めることとした。

【会議における主な意見】

○交通事業者

- ・町内のタクシー事業について、できる限り継続したいがドライバーが減ると不可能になる。現在 6 人体制で運営しているが、限界を超えている。近いうちに続けることができなくなる。

○委員

- ・5 年先 10 年先を考えた際、バスを残すことはできないのではないかと。町内全域を共助交通で取り組むことが持続可能な地域交通になる。
- ・デイサービス利用者を共助で送迎するなど、交通利用者を増やすことが必要。
- ・高齢者がバスやタクシーで病院や買い物に行く方法を検討することより、往診や通販、移動販売を検討する。
- ・大型免許を持っているが、バスを副業で運転することができるようになればよい。
- ・自家用車を維持する費用と免許返納して公共交通で移動する経費を比較して、PR する。
- ・バスの利用料金の 100 円は安すぎる。通常運賃の半額程度の負担は必要。
- ・人が乗っていないバスは運行しない。そのかわりにタクシーを利用する。利用が増えれば台数も増加する。そのためには町からの利用補助も必要。
- ・病院や買い物施設が送迎サービスを行い、運行経費に町が補助金を出す。
- ・空車のバスが運行しているのをみると、税金の無駄が繰り返されていると感じる。
- ・共助交通は、ボランティアでは長続きしない。
- ・ドライバー確保にシルバー人材センターを活用する。登録者は地域の役に立ちたい人である。
- ・独居や高齢者世帯になるとバス停まで行くことができない。スクールバスだけ継続して、その他はタクシーにしてはどうか。
- ・町営バスを運行するより、タクシーをもっと活用した方が経費が安い。自由度がない。
- ・スクールバスは不要。以前は、バスに乗って学校まで通っていた。
- ・町営でタクシー事業を行う考えはないのか。若い方の雇用にもつながる。

【会議内容】

- 1 日時 11/21（土）13時30分～16時30分
- 2 場所 分庁舎2階多目的ホール
- 3 参加者 町民委員 17名
傍聴者 6名
交通事業者（日ノ丸自動車、日本交通）、
町 企画政策課、教育総務課
構想日本
- 4 事業説明 以下の項目について、資料により各担当より説明
 - ①町の交通施策について（企画政策課）
 - ②バスおよびタクシー事業の現状について（日ノ丸自動車、日本交通）
 - ③町の交通再編計画案について（企画政策課）
- 5 全体協議 町の説明に関する質疑
委員の意見交換